

令和2年度教育研究活動報告書

氏名	本田 治	所属	経済情報学部経済情報学科
学位	博士（工学）	職位	准教授
専門分野	情報ネットワーク		

I 教育活動	
本年度担当科目	
	授業科目
学部	基礎演習Ⅰ、情報科学入門、情報基礎理論、ネットワーク科学、情報ネットワーク、専門演習Ⅰa、専門演習Ⅰb、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ
大学院	情報ネットワーク特論、研究演習Ⅰ、研究演習Ⅱ、研究指導（論文指導）Ⅰ、研究指導（論文指導）Ⅱ
II 研究活動	
現在の研究テーマ（3つまで）	
（1）深層学習	
（2）情報ネットワーク	
本年度を含む過去3年間の研究業績 R2・R1・H30	
R2	〈学会発表〉 Tomoya Teragaki, Shingo Kawahito, Fuminori Kimura and Osamu Honda. Data Augmentation for Foreign Material Discrimination using Deep Learning. 5rd International Conference on Business Management of Technology (BMOT 2020), 9th IIAI International Congress on Advanced Applied Informatics (IIAI AAI 2020), Sep., 2020.
R1	〈学会発表〉 小川長, 本田治, “商品差別化と同質化のシミュレーション分析”, 日本商業学会九州部会30年度第2回研究総会, Jul., 2019 〈学会発表〉 寺垣智也, 川人晋伍, 木村文則, 本田治. 小魚に含まれる異物判別におけるCNNモデルの比較. IEEE SMC Hiroshima Chapter若手研究会 2019, July 2019
H30	〈学会発表〉 小川長, 本田治, “商品の差別化と同質化のシミュレーション分析”, 日本商業学会九州部会30年度第2回研究総会 〈学会発表〉 寺垣智也, 川人晋伍, 木村文則, 本田治 “畳み込みニューラルネットワークを用いた小魚の異物判別” 電子情報通信学会 総合大会 ISS特別企画、学生ポスターセッション, March 2019
H29以前の主な研究業績	
（1）〈論文〉 Junichi Murayama, Osamu Honda, Hiroyuki Ohsaki and Makoto Imase, “Hybrid path allocation scheme (HyPAS) for multilayer networks,” IEEJ Transactions on Electrical and Electronic Engineering Special Issue: Special Issue on Electronics, Information and Systems vol. 6, pp.74-81, Oct. 2011.	
（2）〈論文〉 O. Honda, H. Ohsaki, M. Imase, and K. Matsuda, “RING-VPN: Ring-based virtual private network supporting a large number of VPNs,” World Scientific and Engineering Academy and Society (WSEAS) Transaction on Communications, Issue 9, Volume 6, pp. 789-795, Sep. 2007.	
（3）〈論文〉 杉山 浩平, 本田 治, 大崎 博之, 今瀬 真, “ネットワーク分析手法による企業間の取引関係ネットワークの構造分析,” 日本社会情報学会, Jul. 2006	
（4）〈論文〉 本田 治, 原 義弘, 大崎 博之, 今瀬 真, 丸吉 政博, 松田 和浩, “利用者が複数のVPNに多重帰属できるVPNアーキテクチャの提案と実装,” 情報処理学会論文誌, pp. 2236-2246, Jul. 2006	
（5）〈論文〉 本田 治, 大崎 博之, 今瀬 真, 村山 純一, 松田 和浩, “任意の公平性を実現できるスケーラブルIP-VPNフロー制御機構,” 電子情報通信学会論文誌 B, pp.1454-1467, Oct. 2005	
学会、所属団体における活動（本年度を含む過去3年間の研究業績） H30・R1・R2	
所属学会・所属団体 役職等と任期	
情報処理学会 正員、電子情報通信学会 正員、IEEE 正員、日本情報経営学会 正員	